

生駒北小中学校だより

令和8年2月号

文責 校長 小竹仙哉



【 学校教育目標 】 自ら考え行動し、未来を切り開く児童・生徒の育成

2月になりました。中学3年生は、いよいよ入試が本格的に始まります。受験生はみんな不安な気持ちをもっています。入試直前の今、本番で実力を発揮するには自分のコンディションを整えるために、睡眠時間を十分に確保することも大切です。1月から時々校長室で面接の模擬練習をするために模様替えをしました。みんな1回目の面接練習は、初めての経験で緊張していましたが、各自のモチベーションを出してくれました。2回目でも緊張したそうですが、受け答えの内容がよりしっかりとしていました。みなさんのこれまでの努力が実を結ぶことを願っています。がんばれ生駒北中学校3年生！



1月実施の日本の伝統や昔の文化にふれる行事

★1月9日(金)に小学校の全学年で茶道教室(初釜)・1月29日(木)に作法教室を実施しました。毎回4名の茶道の先生による指導と地域ボランティアさんが来校して準備と片付けをしてくださっています。『継続は力なり』で、菓子を食べてお茶をいただく所作もスムーズにできるようになり、1年生の児童たちは袱紗(ふくさ)のさばき方も少しずつ慣れてきました。授業の始めと終わりの真(しん)のお辞儀が自然に上手くできるようになって感心しています。



★1月20日(火)に小学3年生は、地域の老人クラブの方々から『昔のくらし』について、



七輪を使ってお餅を焼きながら教えていただきました。校舎に囲まれた中庭で行ったので寒い風の影響も受けません。七輪の炭に火をつけるのは子どもには難しいですが、さすが老人クラブの方は手早くサッとつけて火加減の調整もお手のものです。こんがりと焼



けたお餅をいただきながら、昔のくらしや高山の話を聞かせていただきました。

★1月21日(水)に中学1・2年生で、百人一首大会を行いました。百人一首の説明を聞いた後、映画『ちはやふる』の鑑賞をしました。そして1・2年生が混じった5人グループに分かれて、「散らし取り」で行いました。上の句がはじまるとすぐに下の句がわかってサッと札を取る猛者がいたり、実力が拮抗して激戦となるグループもあり、大盛り上



がりであっという間に時間が過ぎました。結果は、学年対抗では1年生の勝利となり、個人の優勝もダントツで75枚を取った1年生の生徒でした。